

重 要

日本循環器学会近畿地方会における 循環器専門医資格の更新に必要な研修単位登録について

○地方会 研修単位登録受付

場所：大阪国際会議場 10F ホワイエ

受付時間：8時20分～16時30分

単位数：5単位

○専門医のための教育セッション 研修単位登録受付

場所：大阪国際会議場 B会場（10F 1003）入口

受付時間：14時50分～16時20分

単位数：3単位

*講演終了の30分前までとなっております。ご注意ください。

○「医療安全・倫理に関する講演会」DVD セッション 研修単位登録受付

場所：大阪国際会議場 A会場（12F 特別会議場）入口

受付時間：12時40分～14時40分

単位数：2単位

*講演終了の30分前までとなっております。ご注意ください。

※今回開催のDVDセッションは第86回学術集会（Web開催）の際に開催された講演会の録画です。第86回学術集会当日、講演会を聴講し研修単位を取得済の場合は加算されませんのでご注意ください。

※研修単位登録受付において「循環器専門医カード」を提示することにより、単位を登録する方式です。

大阪国際会議場 交通のご案内

〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-51

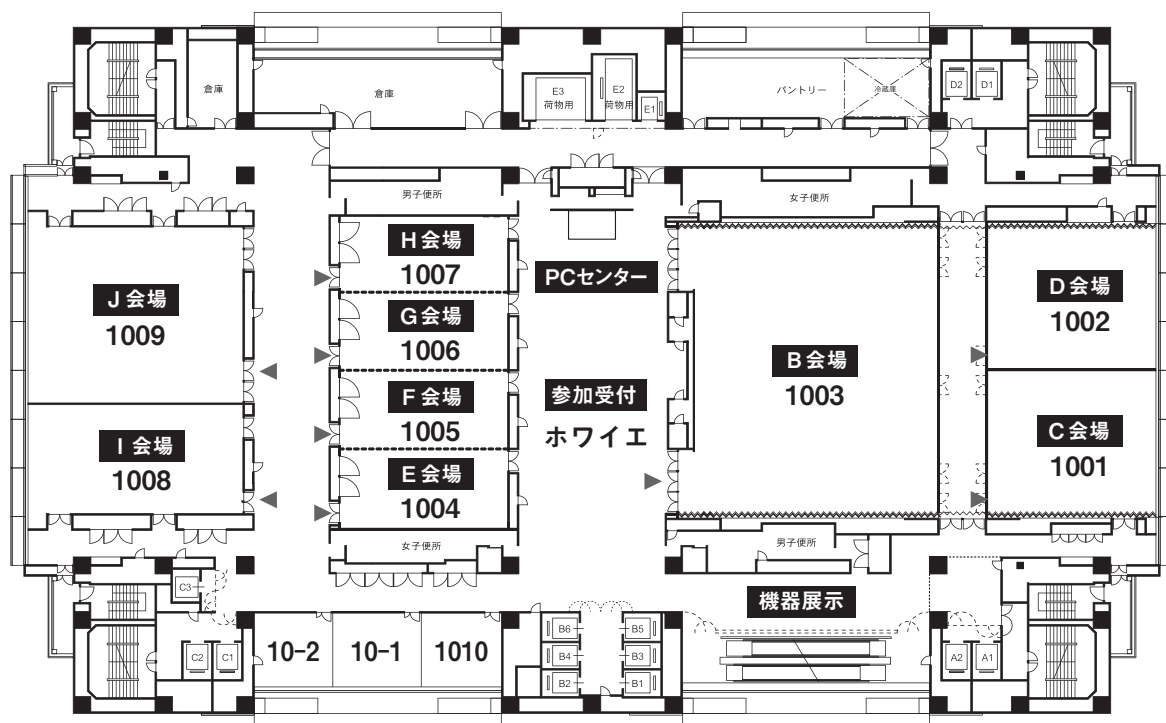
TEL (06) 4803-5555 (代表)



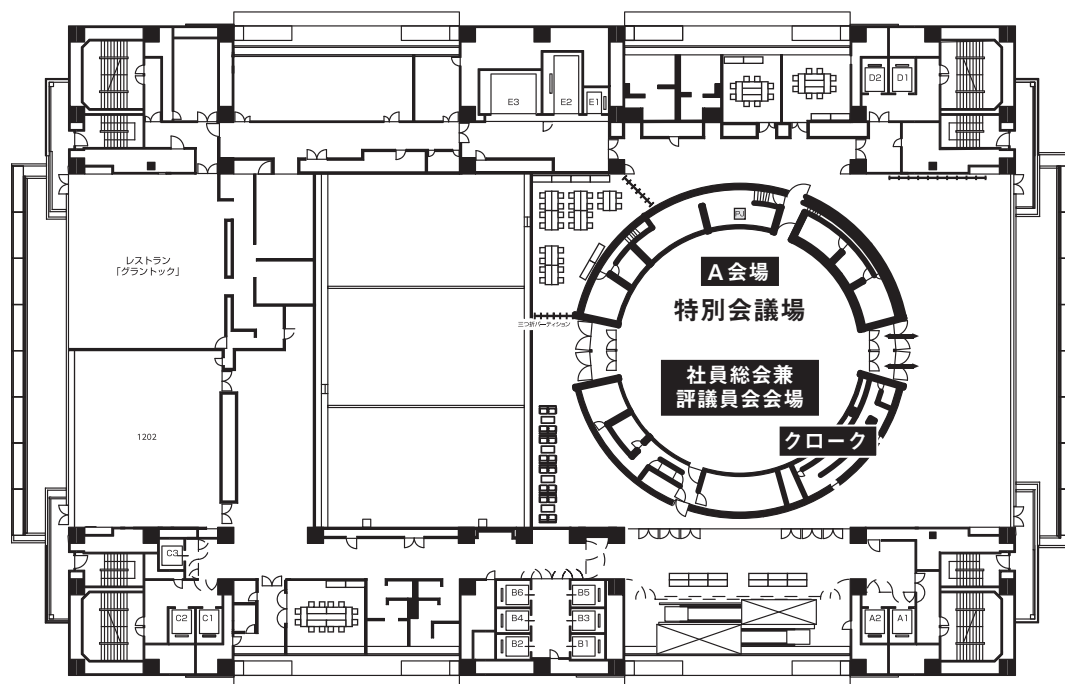
- 京阪電車中之島線「中之島（大阪国際会議場）」駅（2番出口すぐ）
- JR大阪環状線「福島」駅から徒歩約15分
- JR東西線「新福島」駅（3番出口）から徒歩約10分
- 阪神電鉄「福島」駅（3番出口）から徒歩約10分
- 大阪メトロ「阿波座」駅（中央線1号出口・千日前線9号出口）から徒歩約15分

会場配置図

10F

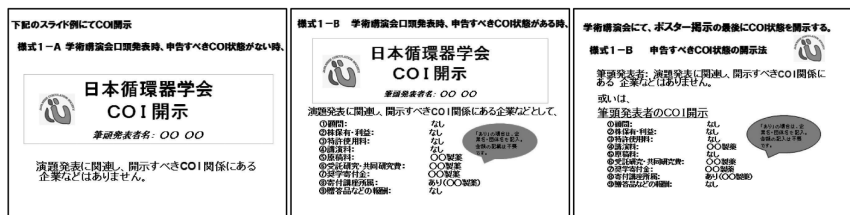


12F



参加者ならびに演者，座長へのお願い

- 1) 参加受付 8時20分～16時30分 大阪国際会議場 10F ホワイエで行います。
- 2) 参加費 (会員・非会員問わず) 医師・一般 3,000円
コメディカル 1,000円 (必ず身分証を提示してください)。
初期研修医・学生 無料
(参加受付にて初期研修医もしくは学生であることを申告してください。)
- 3) 会場 B・D会場は9時10分，C会場は9時30分，その他の会場は9時00分から開始します。
- 4) 社員総会兼評議員会 12時10分より社員総会兼評議員会（A会場：特別会議場）にて行います。社員総会兼評議員会出席者は，「社員総会兼評議員会受付」にて受付をすませ，お弁当を希望する出席者は2,000円をお支払いください。
- 5) 発表 発表はPC プレゼンテーションのみです。データはUSB に保存して持参してください。発表30分前までに各自データを持参の上，PC センターにお越しください。PC をお持ち込みになる場合は次頁を参照してください。**全演題とも1題6分以内，1分前に黄ランプ，終了時に赤ランプでお知らせします。時間厳守にご協力ください。**討論は1題2分以内です。円滑な進行のため，発言希望者はあらかじめマイクの前に待機し，座長の指示に従い，所属・氏名を明らかにしてから発言してください。
- 6) COI 申告 発表される方は，利益相反を申告してください。
スライド例を一般社団法人日本循環器学会ホームページ (<http://www.j-circ.or.jp/>) の左下「ピックアップコンテンツ」の「利益相反 (COI)」をクリックしたページからダウンロードしてご利用ください。



7) YIA，学生・初期研修医セッション

審査員により，YIA では最優秀賞，優秀賞を，学生・初期研修医セッションでは各セッションにつき1名ずつ優秀賞を選出し，表彰します。表彰式は16時50分から開催予定です。また，学生・初期研修医セッションでの優秀賞の中から，近畿支部若手委員会にて選出された1題を，第87回日本循環器学会学術集会会長特別企画にてご発表いただく予定です。

- 8) プログラム抄録集 参加費と引き換えに1部を無料で配布いたしますが，追加購入を希望される場合は1部1,500円で頒布いたします。
- 9) 循環器専門医単位 地方会研修単位登録 5単位
受付時間 8時20分～16時30分
専門医のための教育セッション研修単位登録 3単位
受付時間 14時50分～16時20分
「医療安全・倫理に関する講演会」DVD セッション研修単位登録 2単位
受付時間 12時40分～14時40分

【演者へのお願い】

発表は、原則としてデータ持ち込み（USB もしくは CD-R）による PC プレゼンテーションに限らせていただきます。使用していただけるソフトは Windows 10（PPT2007/2010/2019）です。それ以外のソフトや動画を使用する場合、および Macintosh を使用される場合はご自身の PC を持参してください。PowerPoint の発表者ツールはご利用いただけませんのでご注意ください。

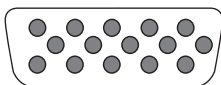
- 上記のソフトで作成したデータを USB もしくは CD-R に保存して持参してください。
- データに動画などのデータをリンクさせている場合は、リンクデータも必ず保存していただいた上、必ず動作確認を行ってください。
- 舞台上にモニター・キーボード・マウスをご用意しておりますので、発表時にご自身で操作してください。
- 音声はご使用いただけません。
- コピーした発表データは、発表後、地方会本部が責任をもって消去いたします。
- 発表開始時刻の45分前までに PC 受付（10F ホワイエ）にデータを持参し、PC オペレーターの立ち会いのもとで動作確認（試写）を行ってください。
- 試写を終了されましたら、発表開始時刻の15分前までに各会場 PC デスクにお声がけの上、会場内左手前方の次演者席に着席してお待ちください。

（PC 持ち込みの場合）

- 発表開始時刻の45分前までに、PC 受付（10F ホワイエ）にて試写用モニターを用いてケーブルの接続等を確認してください。D-sub15ピン（ミニ）のケーブルを用意しておりますが、一部の PC では本体付属のコネクターが必要な場合がありますので、必ず持参してください。

パソコン側（メス）

● は凹型の部分です。



- 外部モニターに正しく出力されるか確認してください。PC の機種や OS により設定方法が異なりますので、事前によくお確かめください。音声は使用できません。画面の解像度は XGA（1024×768）です。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れてしまいますので、画面の設定を XGA に合わせてください。スクリーンセーバー、省電力設定はあらかじめ解除しておいてください。会場にて電源を用意しておりますので、電源コードを必ずお持ちください。また、念のため、バックアップデータ（Windows 対応）を必ずお持ちください。
- 試写を終了されましたら、発表開始時刻の15分前までに各会場の PC デスクにご自身で PC をご持参ください。PC 預り証を発行いたします。PC は預けられた場所で預り証と引き換えに返却いたしますので、発表終了時まで保管しておいてください。
- PC を提出いただきましたら、会場内左手前方の次演者席に着席してお待ちください。
- 舞台上にモニター・キーボード・マウスをご用意しておりますので、発表時にご自身で操作してください。
- PC に保存されているデータの損失を避けるため、必ず事前にバックアップをとってください。

【座長へのお願い】

セッション開始時刻の30分前までに各会場の進行係にご出席の旨をお知らせいただき、連絡事項をご確認の上、セッション開始時刻の15分前までには会場内右手前方の次座長席に着席してお待ちください。

第134回日本循環器学会近畿地方会 学会日程・座長表

	A 会 場 (12F 特別会議場)	B 会 場 (10F 1003)	C 会 場 (10F 1001)	D 会 場 (10F 1002)	E 会 場 (10F 1004)	F 会 場 (10F 1005)	G 会 場 (10F 1006)	H 会 場 (10F 1007)	I 会 場 (10F 1008)	J 会 場 (10F 1009)	
8:00											
9:00	8:50-9:00 開会の辞										
	YIAセッション1 A-1～4 9:00～9:32 川上利香／山野哲弘	特別セッション1 9:10～10:40 座長:夜久 均 泉 知里	スペシャルレクチャー2 9:30～10:00 座長:瀧原圭子	特別セッション3 9:10～10:40 座長:室生 卓	学生・初期研修医 セッション1 E-1～7 9:00～9:56 的場聖明／藤本 恒	学生・初期研修医 セッション3 F-1～7 9:00～9:56 中村大輔／湊谷謙司	学生・初期研修医 セッション5 G-1～7 9:00～9:56 石原正治／谷口達典	学生・初期研修医 セッション7 H-1～7 9:00～9:56 石原里美／平田健一	虚血性心疾患1 I-1～7 9:00～9:56 岩田幸代／榎本操一郎	不整脈1 J-1～6 9:00～9:48 静田 聡／朴 美仙	
10:00	YIAセッション2 A-5～8 9:32～10:04 猪野 靖／平田久美子		成人先天性心疾患 セミナー 10:10-11:30 座長:大内秀雄 土井 拓			学生・初期研修医 セッション2 E-8～14 9:56～10:52 尾野 亘／坂本考弘	学生・初期研修医 セッション4 F-8～14 9:56～10:52 塩島一朗／濱谷康弘	学生・初期研修医 セッション6 G-8～14 9:56～10:52 岡田健次／林 篤志	学生・初期研修医 セッション8 H-8～14 9:56～10:52 安 珍守／猪子森明	虚血性心疾患2 I-8～14 9:56～10:52 片岡 有／木下美菜子	不整脈2 J-7～12 9:48～10:36 岡田真人／貝谷和昭
11:00	YIAセッション4 A-13～16 10:36-11:08 合田亜希子／田中秀和						心筋炎・心筋症1 E-15～20 10:52～11:40 泉家康宏／上田友哉	心不全・肺高血圧症 F-15～20 10:52～11:40 田巻庸道／中川靖章	弁膜症1 G-15～20 10:52～11:40 川本尚紀／種池里佳	出血・血栓症 H-15～20 10:52～11:40 金 基泰／山下侑吾	虚血性心疾患3 I-15～20 10:52～11:40 榎本志保／塩見絃樹
	YIAセッション5 A-17～20 11:08-11:40 西野雅巳／古川 裕										
12:00											
	社員総会兼評議員会 12:10～13:00	ランチョンセミナー1 12:10～13:00 第一三共株式会社	ランチョンセミナー2 12:10～13:00 ポストンサイエンティフィック ジャパン株式会社	ランチョンセミナー3 12:10～13:00 アストラゼネカ株式会社 ／小野薬品工業株式会社	ランチョンセミナー4 12:10～13:00 バイエル薬品株式会社	ランチョンセミナー5 12:10～13:00 Alnylam Japan 株式会社	ランチョンセミナー6 12:10～13:00 日本ベールガー・インゲルハム株式会社 ／日本イーライリール株式会社	ランチョンセミナー7 12:10～13:00 ノバルティスファーマ株式会社 ／大塚製薬株式会社	ランチョンセミナー8 12:10～13:00 プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	ランチョンセミナー9 12:10～13:00 エドワーズライフ サイエンス株式会社	
13:00											
	医療安全・倫理に 関する講演会 DVDセッション 13:10～15:10	研修医のための 教育セッション 13:10～14:40 座長:坂田泰史	生物統計セミナー1 13:10～13:50 座長:野口暉夫	男女共同参画 フォーラム 13:10～14:10 座長:星賀正明 妹尾絢子	心筋炎・心筋症2 E-21～26 13:10～13:58 大塚康孝／世良英子	心筋炎・心筋症4 F-21～26 13:10～13:58 坂根和志／長央和也	弁膜症2 G-21～26 13:10～13:58 天木 誠／菊池篤志	先天性心疾患 H-21～26 13:10～13:58 石井陽一郎／松本賢亮	大動脈疾患 I-21～26 13:10～13:58 小山忠明／当麻正直	不整脈4 J-19～24 13:10～13:58 上田暢彦／佐々木康博	
14:00			特別セッション2 14:00～15:00 座長:北井 豪	生物統計セミナー2 14:20～15:00 座長:川合宏哉	心筋炎・心筋症3 E-27～32 13:58～14:46 大谷朋仁／民田浩一	心筋炎・心筋症5 F-27～32 14:10～14:58 坂本陽子／柴田 敦	感染性心内膜炎 G-27～32 14:10～14:58 岡田昌子／松村嘉起	その他 H-27～32 14:10～14:58 小林成美／塩見絃樹	末梢血管 I-27～32 13:58～14:46 飯田 修／木下 慎	不整脈5 J-25～30 13:58～14:46 赤尾昌治／三好美和	
15:00											
		専門医のための 教育セッション 15:20～16:50 座長:斎藤能彦			アフタヌーンセミナー1 15:10～16:00 大塚製薬株式会社	特別セッション5 15:30～16:50 座長:草野研吾	アフタヌーンセミナー2 15:10～16:00 旭化成ゾールメディカル 株式会社	心筋炎・心筋症6 F-33～38 15:10～15:58 天野雅史／神崎秀明	腫瘍・その他 G-33～37 15:10～15:50 福田優子／藤田雅史	心膜炎 H-33～38 15:10～15:58 大西俊成／宮坂陽子	アフタヌーンセミナー3 15:10～16:00 ファイザー株式会社
16:00											
17:00			16:50～17:00 表彰式 17:00～17:10 閉会の辞								

第60回近畿支部循環器専門医のための教育セッション —— 開催のお知らせ ——

第60回循環器専門医のための教育セッションを下記のごとく開催いたします。出席者には専門医更新のための点数として3単位が認められています。専門医の方はもとより、専門医でない会員、非会員、コメディカルの方にもオープンになっていますので多数ご参加いただきますよう、お待ち申し上げます。

時間：15：20～16：50

会場：B会場（大阪国際会議場 10F 1003）

座長：齋 藤 能 彦（奈良県西和医療センター／奈良県立医科大学）

【テーマ】

「心不全に対する multimodality imaging の進歩」

1. 『心エコーでわかること・わからないこと』

東住吉森本病院 循環器内科 宮 崎 知奈美

2. 『心不全診療における心臓MRI・CTの役割』

関西電力病院 循環器内科 加 地 修一郎

3. 『心不全の診断における核医学検査の役割』

国立循環器病研究センター 放射線部 立 石 恵 実

※専門医のための教育セッションについて、会場前でセッション開始30分前より、単位登録の受付を行います。

「医療安全・倫理に関する講演会」DVD セッション —— 開催のお知らせ ——

「医療安全・倫理に関する講演会」を開催いたします。出席者には、専門医更新のための点数として2単位が認められております。専門医でない先生、非会員、コメディカルにもオープンになっておりますので、多数ご出席いただきますよう、ご案内申し上げます。

時間：13：10～15：10

会場：A会場（大阪国際会議場 12F 特別会議場）

「医療安全・倫理に関する講演会」DVD セッション

※「医療安全・倫理に関する講演会」DVD セッションについて、専門医の先生には、会場前でセッション開始30分前より、単位登録の受付を行います。

※今回開催のDVDセッションは第86回学術集会（Web開催）の際に開催された講演会の録画です。第86回学術集会当日、講演会を聴講し研修単位を取得済の場合は加算されません。同内容の地方会DVDセッション、日本循環器学会ホームページweb研修による研修単位を取得済の場合も加算されません。ご注意ください。

第134回日本循環器学会近畿地方会会長
泉 知 里
国立循環器病研究センター

第29回近畿支部研修医のための教育セッション —— 開催のお知らせ ——

日本循環器学会近畿支部では、学生、研修医の方を対象とした『研修医のための教育セッション』を開催いたします。一人でも多く循環器専門医を志していただくべく、循環器学の基礎を中心とした、学生・研修医を対象にしたセッションを予定しています。多くの学生、研修医の方のご参加をお待ち申し上げますとともに、各教育機関・研修機関の先生方にも、広くご周知、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

時間：13：10～14：40

会場：B会場（大阪国際会議場 10F 1003）

日本循環器学会近畿支部 若手委員会 特別共催

総合座長：坂田 泰史（大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学）

モデレーター：菅原 政貴（兵庫医科大学 循環器・腎透析内科）

モデレーター：石原 里美（奈良県立医科大学 循環器内科）

【テーマ】

「症例から学ぶ循環器診療の思考のプロセス」

症例 1. 『呼吸困難症例』

神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科 岡田 大司

症例 2. 『この症例，連合弁膜症？』

新宮市立医療センター 循環器内科 寺田 幸誠

※研修医の方が『研修医のための教育セッション』及び地方会に参加していただくにあたり、少しでも負担を軽減するために、初期研修医・学生の方は地方会の参加費を無料とさせていただきます。参加受付にて初期研修医（学生）であることを自己申告してください。

第134回日本循環器学会近畿地方会会長

泉 知里

国立循環器病研究センター

特別セッション1～5 —— 開催のお知らせ ——

特別セッション1

時間：9：10～10：40

会場：B会場（大阪国際会議場 10F 1003）

座長：夜 久 均（京都府立医科大学附属病院 病院長）
座長：泉 知 里（国立循環器病研究センター 心臓血管内科）
ディスカッサント：福 崙 五 月（国立循環器病研究センター 心臓血管外科）
ディスカッサント：小 山 忠 明（神戸市立医療センター中央市民病院 心臓血管外科）
ディスカッサント：阿 部 幸 雄（大阪市立総合医療センター 循環器内科）
ディスカッサント：田 村 俊 寛（天理よろづ相談所病院 循環器内科）

【テーマ】

「弁膜症治療の controversy」

1. 『弁手術時の人工弁置換術に関して再考する』

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 天 野 雅 史

2. 『大動脈弁狭窄症と僧帽弁閉鎖不全症を合併した拡張型心筋症の一例』

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科 大 西 哲 存

特別セッション2

時間：14：00～15：00

会場：C会場（大阪国際会議場 10F 1001）

座長：北 井 豪（国立循環器病研究センター 心臓血管内科）
ディスカッサント：平 田 久美子（大阪教育大学 養護教諭養成講座）
ディスカッサント：谷 口 泰 代（兵庫県立はりま姫路総合医療センター 総合内科）
ディスカッサント：藤 田 修 一（大阪医科大学 循環器内科）

【テーマ】

「心サルコイドーシスを深掘りする」

1. 『診断に困る症例』

神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科 村 井 亮 介

2. 『再燃して治療に困る症例』

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 森 内 健 史

特別セッション3

時間：9：10～10：40

会場：D会場（大阪国際会議場 10F 1002）

座長：室 生 卓（みどり病院 心臓弁膜症センター内科）

【テーマ】

「Physical Examinationを学ぶ」

1. 『視診で分かること』

大阪市立総合医療センター 循環器内科 阿 部 幸 雄

2. 『触診で分かること』

京都府立医科大学 循環器・腎臓内科 白 石 裕 一

3. 『聴診で分かること』

松下記念病院 循環器内科 川 崎 達 也

4. 『心臓弁膜症の診かた』

洛和会音羽病院 心臓内科 栗 本 律 子

5. 『心不全の診かた』

大阪公立大学大学院医学研究科 循環器内科学 柴 田 敦

特別セッション4

時間：10：50～11：50

会場：D会場（大阪国際会議場 10F 1002）

座長：中 澤 学（近畿大学 循環器内科）

【テーマ】

「心筋虚血を評価する」

1. 『侵襲的心筋虚血評価の進歩』

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 米 田 秀 一

2. 『FFR-CT をどう活かすか』

近畿大学 循環器内科 高 橋 邦 彰

3. 『核医学検査で心筋虚血を評価する』

関西医科大学 内科学第二講座 竹 花 一 哉

特別セッション5

時間：15：30～16：50

会場：D会場（大阪国際会議場 10F 1002）

座長：草 野 研 吾（国立循環器病研究センター 心臓血管内科）

【テーマ】

「Device 治療の最前線」

『高齢者の徐脈性不整脈に対する“リードレスペースメーカー”の適応を考える』

1. 『Pro: リードレスペースメーカーを積極的に使用する』

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 若 宮 輝 宜

2. 『Con: リードレスペースメーカーの使用は控えるべき』

神戸市立医療センター中央市民病院 循環器内科 金 基 泰

『非持続性心室頻拍を有する低心機能心不全患者への“S-ICD”の適応を考える』

3. 『Pro: s-ICD を積極的に使用する』

和歌山県立医科大学 循環器内科 黒 井 章 央

4. 『Con: s-ICD の使用は控えるべき』

近畿大学 循環器内科 丸 山 将 広

スペシャルレクチャー 1～2
—— 開催のお知らせ ——

スペシャルレクチャー 1

時間：10：50～11：50

会場：B会場（大阪国際会議場 10F 1003）

座長：中 谷 敏（大阪府済生会千里病院 循環器内科）

【テーマ】

「レジェンドに学ぶ弁膜症手術」

1. 『大動脈弁手術で知っておくべき大切なこと』

愛仁会高槻病院 心臓血管外科 大 北 裕

2. 『僧帽弁逆流に対する弁形成術 ハートチームとしての取り組みと将来展望』

倫生会みどり病院 心臓血管外科 岡 田 行 功

スペシャルレクチャー 2

時間：9：30～10：00

会場：C会場（大阪国際会議場 10F 1001）

座長：瀧 原 圭 子（大阪大学キャンパスライフ健康支援センター）

【テーマ】

「循環器病克服を目指して」

国立循環器病研究センター 理事長 大 津 欣 也

成人先天性心疾患セミナー
—— 開催のお知らせ ——

時間：10：10～11：30

会場：C会場（大阪国際会議場 10F 1001）

座長：大 内 秀 雄（国立循環器病研究センター 小児循環器内科）
土 井 拓（天理よろづ相談所病院 先天性心疾患センター）

【テーマ】 「ACHD 難治性病態への挑戦」

1. 『低酸素血症の病態と管理』
兵庫県立尼崎総合医療センター 小児循環器内科 坂 崎 尚 徳
2. 『フォンタン循環の臓器不全の病態と管理』
国立循環器病研究センター 小児循環器内科 森 有 希
3. 『ACHD患者の移植医療の現状』
国立循環器病研究センター 移植医療部 塚 本 泰 正
4. 『ACHD患者と緩和医療』
神戸大学 循環器内科 福 田 旭 伸

生物統計セミナー 1～2

—— 開催のお知らせ ——

生物統計セミナー 1

時間：13：10～13：50

会場：C会場（大阪国際会議場 10F 1001）

座長：野 口 暉 夫（国立循環器病研究センター 心臓血管内科）

【テーマ】 「臨床研究に生かせる実践的医療統計のイロハ」

滋賀医科大学 循環器内科 中 川 義 久

生物統計セミナー 2

時間：14：20～15：00

会場：D会場（大阪国際会議場 10F 1002）

座長：川 合 宏 哉（兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科）

【テーマ】 「臨床研究に生かせる実践的医療統計（応用編）」

国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部 西 村 邦 宏

第134回日本循環器学会近畿地方会
「第14回男女共同参画フォーラム」
—— 開催のお知らせ ——

時間：13：10～14：10

会場：D会場（大阪国際会議場 10F 1002）

座 長：星 賀 正 明（大阪医科薬科大学 循環器内科）
妹 尾 絢 子（奈良県立医科大学 循環器内科）

【テーマ】

「世代を超えて：循環器医療のこれから」

第1部 13：10～13：30

基調講演「ダイバーシティが生み出す新たな循環器医療」

大阪大学国際医工情報センター・株式会社リモハブ
日本循環器学会ダイバーシティ推進委員会 U-40 部会長

谷 口 達 典

第2部 13：30～14：10

「医局紹介 Part 3

——各大学の取り組み（多様な視点から）——」

和歌山県立医科大学 循環器内科 谷 口 元 城

近畿大学 循環器内科 副 島 奈央子

奈良県立医科大学 循環器内科 野 木 真 紀

大阪公立大学 循環器内科 伊 藤 朝 広

ラウンドテーブルディスカッション

共催セミナーのご案内

(ランチョンセミナー 12:10~13:00)
(アフタヌーンセミナー 15:10~16:00)

ランチョンセミナー 1 B会場 (10F 1003)

共催：第一三共株式会社

座長：大阪はびきの医療センター 循環器内科 主任部長 原 田 光一郎
「心臓『集学的』カテーテル治療～AFに対する抗凝固療法も含めて～」

演者：大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 助教 岡 崇 史

ランチョンセミナー 2 C会場 (10F 1001)

共催：ボストンサイエンティフィックジャパン株式会社

座長：大阪医療センター 循環器内科 井 上 耕 一
「Close the Appendage!～出血高リスク心房細動患者への左心耳閉鎖術～」

演者1：関西労災病院 循環器内科 増 田 正 晴
「左心耳閉鎖術が導く心原性脳塞栓症再発予防新時代」

演者2：国立循環器病研究センター 脳血管内科 吉 村 壮 平

ランチョンセミナー 3 D会場 (10F 1002)

共催：アストラゼネカ株式会社／小野薬品工業株式会社

座長：尼崎総合医療センター 循環器内科 科長 佐 藤 幸 人
「新しい時代の心不全診療」

演者：国立循環器病研究センター 臨床研究開発部・心臓血管内科 部長 坂 田 泰 彦

ランチョンセミナー 4 E会場 (10F 1004)

共催：バイエル薬品株式会社

座長：兵庫医科大学 循環器・腎透析内科学講座 教授 朝 倉 正 紀
「標準治療は時代によって変遷する～抗血栓療法から心不全診療まで～」

演者：国立循環器病研究センター 副院長 野 口 暉 夫

ランチョンセミナー 5 F会場 (10F 1005)

共催：Alnylam Japan 株式会社

座長：滋賀医科大学 循環器内科 教授 中 川 義 久
「遺伝性トランスサイレチン型心アミロイドーシスを識る」

演者：神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野 准教授 田 中 秀 和

ランチョンセミナー 6 G会場 (10F 1006)

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社／日本イーライリリー株式会社

座長：国立循環器病研究センター 副院長 兼 心臓血管内科部門長 草 野 研 吾
「心房細動と心不全～SGLT2 阻害薬の有用性～」

演者：日本医科大学大学院医学研究科 循環器内科学分野 教授 清 水 渉

ランチョンセミナー7 H会場 (10F 1007)

共催：ノバルティスファーマ株式会社／大塚製薬株式会社

座長：国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 心不全科 医長 天 木 誠
「進展ステージに応じた心不全治療を再考する」

演者：大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 講師 大 谷 朋 仁

ランチョンセミナー8 I会場 (10F 1008)

共催：プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

座長：国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 不整脈科 医長 石 橋 耕 平
「心房細動アブレーション周術期における抗凝固療法の注意点について」

演者1：大阪急性期・総合医療センター 心臓内科 主任部長 渡 部 徹 也
「心房細動合併PCI症例：DOACどのように選択していますか？」

演者2：大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 特任助教 外 海 洋 平

ランチョンセミナー9 J会場 (10F 1009)

共催：エドワーズライフサイエンス株式会社

座長：大阪市立総合医療センター 循環器内科 副部長 松 本 亮
「TAVIか外科的AVRか？～広がり続けるボーダーラインで考えるべきこと～」

演者1：大阪警察病院 循環器内科 副部長 市 堀 泰 裕
「TAVI施設でのICの実際～当院での実例を交えて～」

演者2：和歌山県立医科大学附属医院 循環器内科 助教 和 田 輝 明

アフタヌーンセミナー1 C会場 (10F 1001)

共催：大塚製薬株式会社

座長：大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授 坂 田 泰 史
「急性心不全治療の課題と展望」

演者：国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医長 北 井 豪

アフタヌーンセミナー2 E会場 (10F 1004)

共催：旭化成ゾールメディカル株式会社

座長：桜橋渡辺病院 循環器内科 田 中 耕 史
「心臓突然死予防のための、最終治療方針決定までのストラテジー」

演者1：尼崎総合医療センター 循環器内科 鯨 和 人
「心筋症診療に着用型除細動器(WCD)をどう使うか—当院におけるWCDの使用状況—」

演者2：大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 小 津 賢太郎

アフタヌーンセミナー3 I会場 (10F 1008)

共催：ファイザー株式会社

座長：大阪公立大学大学院医学研究科 循環器内科学 准教授 泉 家 康 宏
「心アミロイドーシス早期発見の重要性；健康寿命延伸のために」

演者：奈良県立医科大学 循環器内科学 講師 尾 上 健 児